



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 フジプレミアム株式会社

コード番号 4237 URL <http://www.fujipremium.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員専務 IR・広報部長

(氏名) 大川拓志

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,761	△41.3	427	△56.7	442	△55.0	265	△54.6
27年3月期第2四半期	9,815	39.3	987	34.8	983	27.9	585	52.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 251百万円 (△57.7%) 27年3月期第2四半期 594百万円 (38.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	9.29	—
27年3月期第2四半期	20.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,453	8,560	48.3
27年3月期	18,566	8,480	45.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,429百万円 27年3月期 8,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	17,012	3.2	1,501	16.9	1,508	7.6	829	2.6
							円 銭	
							29.01	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	29,786,400 株	27年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,211,461 株	27年3月期	1,211,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	28,574,939 株	27年3月期2Q	28,574,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとする新興国の成長鈍化による下振れリスクや、円安の進行による原材料価格の上昇等、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきましては、ディスプレイ材料の流通在庫の調整が続いており、低調に推移いたしました。また、環境ビジネス部門におきましては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の運用見直しの影響を受け、厳しい市場環境となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高5,761百万円（前年同四半期比41.3%減）、営業利益427百万円（同56.7%減）、経常利益442百万円（同55.0%減）を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は265百万円（同54.6%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

精密貼合及び高機能複合材部門

国内外におけるディスプレイ市場は、4Kテレビや裸眼3D等の高付加価値タイプのディスプレイ市場が成長し、また、タッチパネル市場におきましては、中大型の静電容量方式の市場が拡大し、産業用分野や教育分野、そしてアミューズメント分野等に使われる用途が広がっております。しかしながら、当社取扱いのディスプレイ材料の流通在庫の調整が続いており、当第2四半期において出荷量が低調となりました。このような市場の変化の中、精密貼合技術やダイレクトボンディング技術を活用し、新規生産設備の導入による生産の高度化を実施、更に、独自の技術を活かしたLED関連事業を推進し、新規ビジネスへの取組みを強化してまいりました。

この結果、売上高4,011百万円（前年同四半期比39.9%減）、営業利益253百万円（同62.3%減）となりました。

環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、平成26年秋、電力各社より再生可能エネルギー発電設備の系統連系接続申込みに対して、回答保留する旨が発表され、また、固定価格買取制度の運用見直しと買取価格の低下により、産業用市場の環境が急激に厳しさを増しました。このような状況に対応すべく、OEM供給品の生産量の拡大、超軽量太陽電池モジュールの更なる拡販、追尾型太陽光発電システム等の新規システムの開発・販売等の施策を実施してまいりました。

この結果、売上高1,749百万円（前年同四半期比44.4%減）、営業利益166百万円（同48.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が17,453百万円となり、前期末比1,112百万円の減少となりました。主なプラス要因は、商品及び製品の増加747百万円等であり、主なマイナス要因は、現金及び預金の減少972百万円、受取手形及び売掛金の減少911百万円等であります。

負債は8,893百万円となり、前期末比1,192百万円の減少となりました。主なプラス要因は、支払手形及び買掛金の増加150百万円等であり、主なマイナス要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少332百万円、長期借入金の減少834百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の増加94百万円により8,395百万円となり、純資産は8,560百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,872,197	5,899,758
受取手形及び売掛金	2,556,828	1,645,357
商品及び製品	1,345,865	2,093,364
仕掛品	307,806	459,557
原材料及び貯蔵品	770,663	953,279
その他	404,336	116,290
貸倒引当金	△6,797	△2,744
流動資産合計	12,250,899	11,164,863
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,181,724	2,114,513
土地	2,266,490	2,266,490
その他(純額)	1,461,156	1,513,375
有形固定資産合計	5,909,371	5,894,379
無形固定資産		
その他	9,408	6,558
無形固定資産合計	9,408	6,558
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	24,971	28,890
その他	376,477	363,907
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	396,786	388,134
固定資産合計	6,315,565	6,289,072
資産合計	18,566,465	17,453,935

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,279,708	1,429,984
短期借入金	2,250,000	2,350,000
1年内返済予定の長期借入金	2,121,220	1,788,720
未払法人税等	308,311	177,015
賞与引当金	14,718	14,856
その他	224,473	93,241
流動負債合計	6,198,432	5,853,817
固定負債		
長期借入金	3,712,240	2,877,880
その他	175,620	162,091
固定負債合計	3,887,860	3,039,971
負債合計	10,086,292	8,893,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,724,340	4,818,419
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	8,301,261	8,395,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,316	26,419
為替換算調整勘定	9,574	7,720
その他の包括利益累計額合計	50,890	34,140
非支配株主持分	128,021	130,666
純資産合計	8,480,173	8,560,146
負債純資産合計	18,566,465	17,453,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,815,942	5,761,345
売上原価	8,282,051	4,834,613
売上総利益	1,533,891	926,731
販売費及び一般管理費	546,696	499,148
営業利益	987,195	427,583
営業外収益		
受取利息	1,603	4,759
為替差益	13,377	9,848
その他	5,483	14,021
営業外収益合計	20,464	28,629
営業外費用		
支払利息	18,209	13,302
リース解約損	5,844	—
その他	89	536
営業外費用合計	24,143	13,839
経常利益	983,516	442,373
特別損失		
固定資産除却損	9,774	—
ゴルフ会員権評価損	3,909	—
特別損失合計	13,683	—
税金等調整前四半期純利益	969,832	442,373
法人税、住民税及び事業税	412,373	161,741
過年度法人税等	△37,794	—
法人税等調整額	2,001	12,458
法人税等合計	376,580	174,199
四半期純利益	593,252	268,173
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,782	2,645
親会社株主に帰属する四半期純利益	585,469	265,527

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	593,252	268,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,488	△14,896
為替換算調整勘定	2,709	△1,854
その他の包括利益合計	1,220	△16,750
四半期包括利益	594,473	251,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	586,690	248,777
非支配株主に係る四半期包括利益	7,782	2,645

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。